

資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応について

アマテイ株式会社

東証スタンダード/名証メイン 証券コード:5952

2024年12月12日

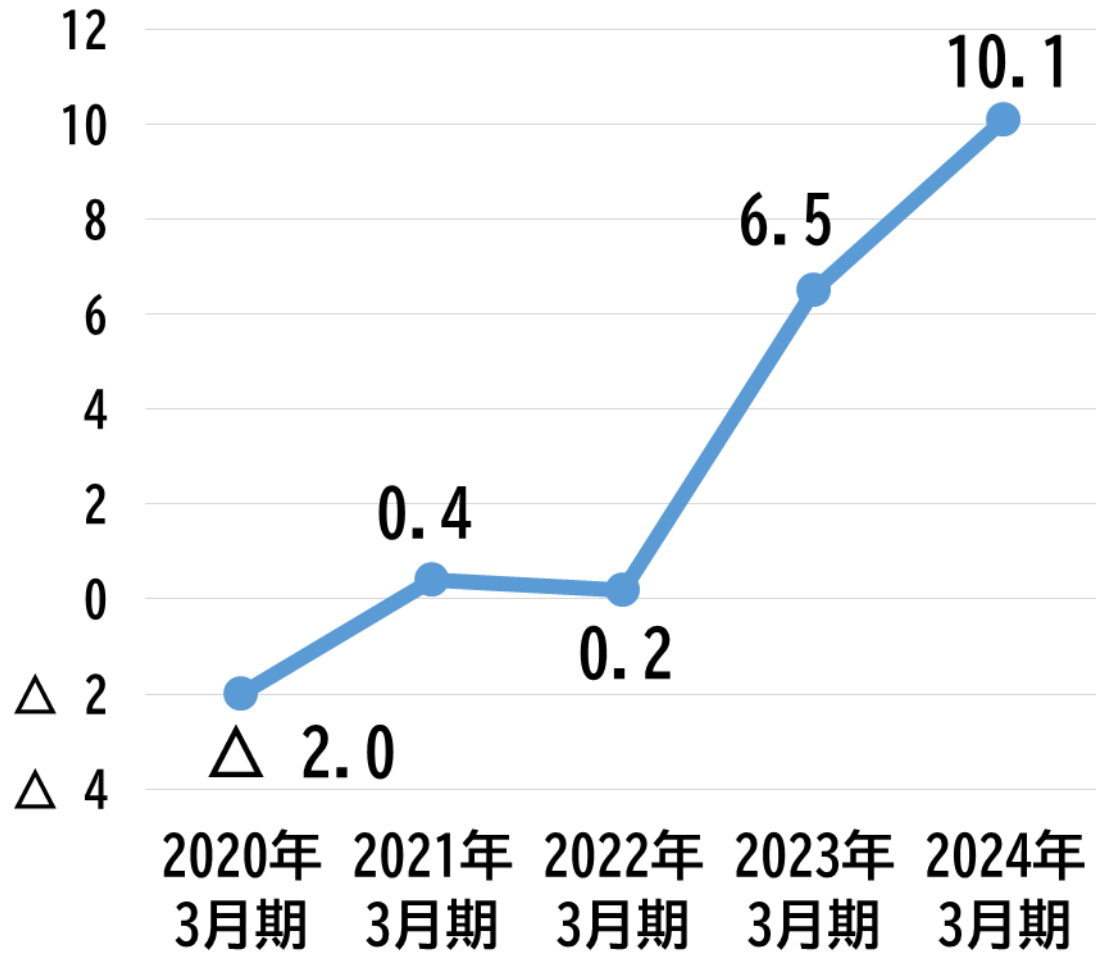
現状分析・評価

連結	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
売上高(百万円)	5,438	4,401	5,084	5,485	5,533
営業利益(百万円)	48	30	17	161	188
営業利益率(%)	0.9	0.7	0.3	2.9	3.4
当期純利益(百万円)	△ 23	4	2	79	133
当期純利益率(%)	△ 0.4	0.1	0.0	1.5	2.4
ROE(%)	△ 2.0	0.4	0.2	6.5	10.1
1株当たり純資産(円)	98.09	98.42	99.85	106.05	115.78
株価(円)	86	178	118	120	145
PBR(倍)	0.88	1.81	1.18	1.13	1.25
PER(倍)	△ 43.00	494.44	590.00	17.88	12.90
自己資本比率(%)	21.2	21.8	22.6	22.5	25.6
1株当たり配当(円)	1.0	0.5	0.5	1.5	2.5
配当性向(%)	△ 50.0	138.9	250.0	22.4	22.2

※ ROE、1株当たり純資産、株価、PBR、PER、自己資本比率は、期末時点の数値

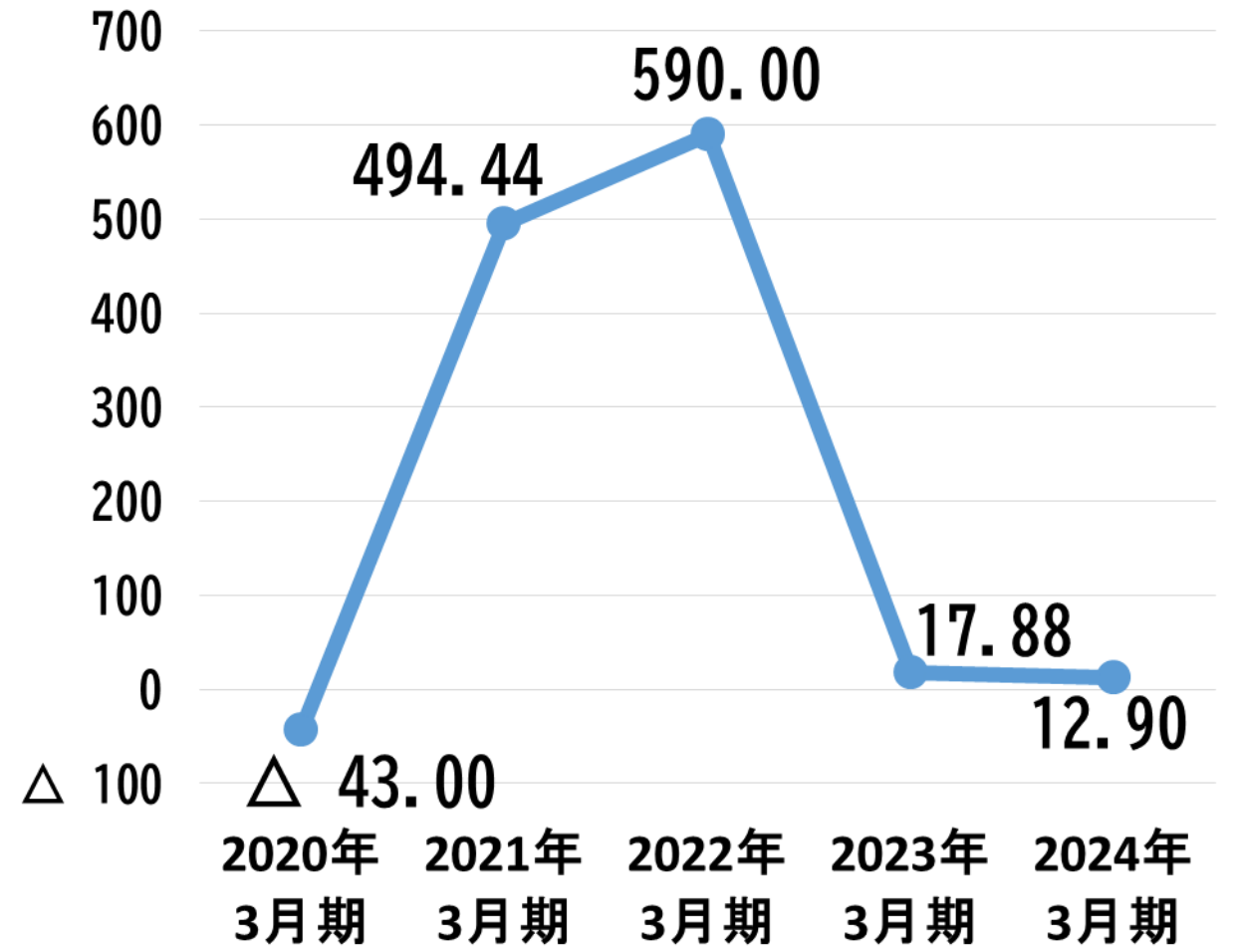
< ROE推移 >

(単位：%)



< PER推移 >

(単位：倍)



現状分析・評価

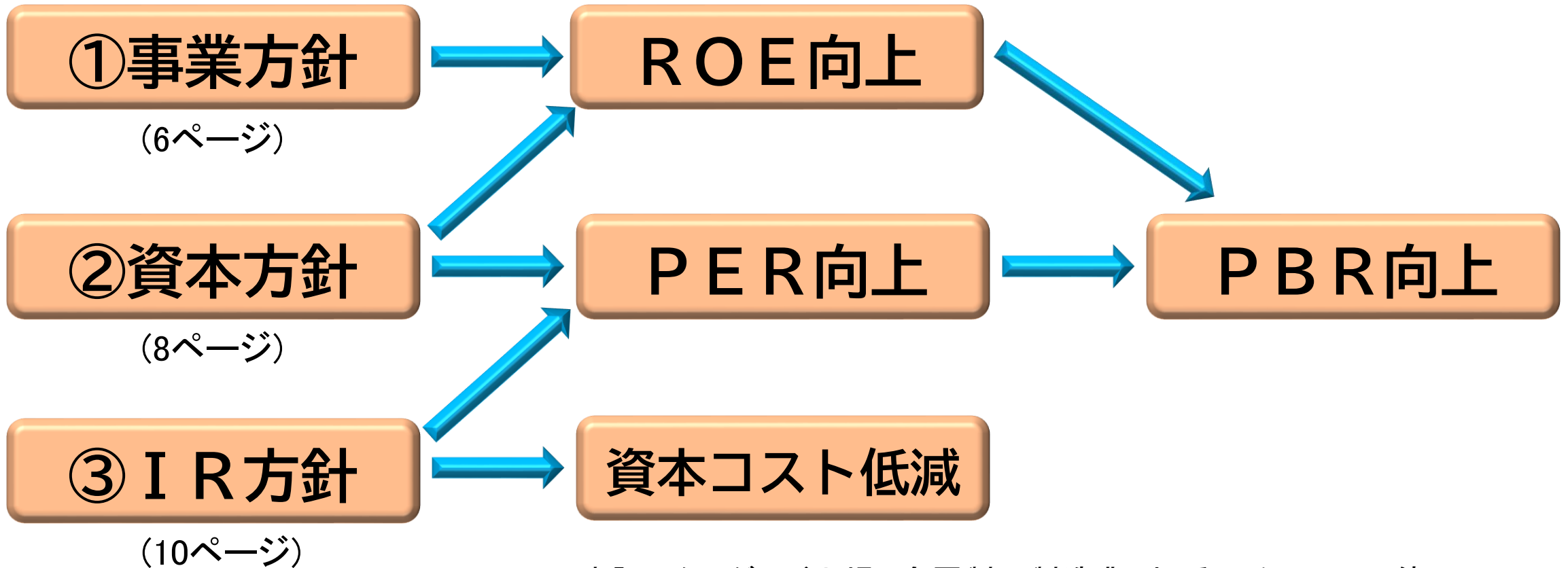
- CAPMによる当社資本コストは6～7%と想定
- 営業利益・当期利益は改善、増加傾向
- 業績改善に株価が伴わず、PERは低下傾向
- 直近のROEは10%。但し、一過性影響を除く実力ベースでは9%
- 2021年3月期以降、PBRは1倍を超えて推移

課題

- 継続的な収益拡大
- ROE維持・向上
- 戦略的なキャピタルアロケーションの実践
- PER改善

目標・方針

目標：ROE… 9%以上 PER… 業界標準レベル (※) PBR… 1倍以上



※東証スタンダード上場 金属製品製造業 加重平均PER 16.2倍

①事業方針

●成長分野への経営資源配分により収益増加を目指す。

➤建設・梱包向(くぎ事業)

非住宅木造建築分野での需要取込み

➤電気・輸送機器向(ねじ・ファスナー事業)

電動自動車用特殊締結品の拡販

高付加価値製品の
販売強化

●自動化・無人稼働による生産性向上を進め、
売上高純利益率を高める。

●棚卸資産回転期間を改善し、総資産回転率を高める。

成長分野への積極的取組み

●非住宅木造建築

高齢者施設



医療施設



オフィスビル



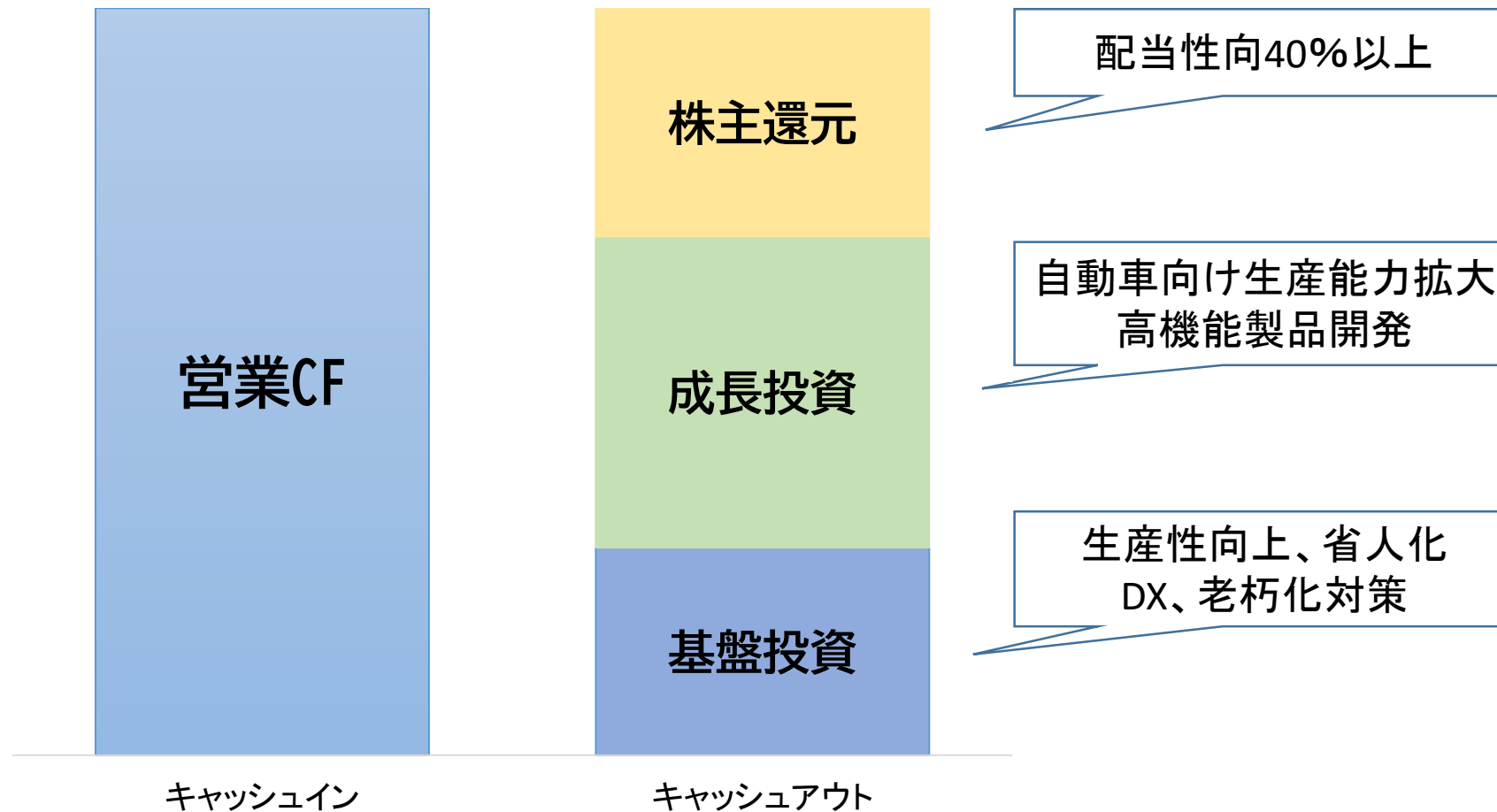
●電動自動車



②資本方針

- 株主還元を重要責務として認識し、業績に応じた配当を継続的・安定的に行うことを基本方針とする。
- 一方、株主の中長期的な利益確保を図るため、財務体質の更なる改善や成長投資に備えた自己資本の充実も重要と位置付ける。
- 次期中期経営計画(2025～2027年度)において、配当性向40%以上を維持する。

キャピタルアロケーション(次期中期経営計画期間)

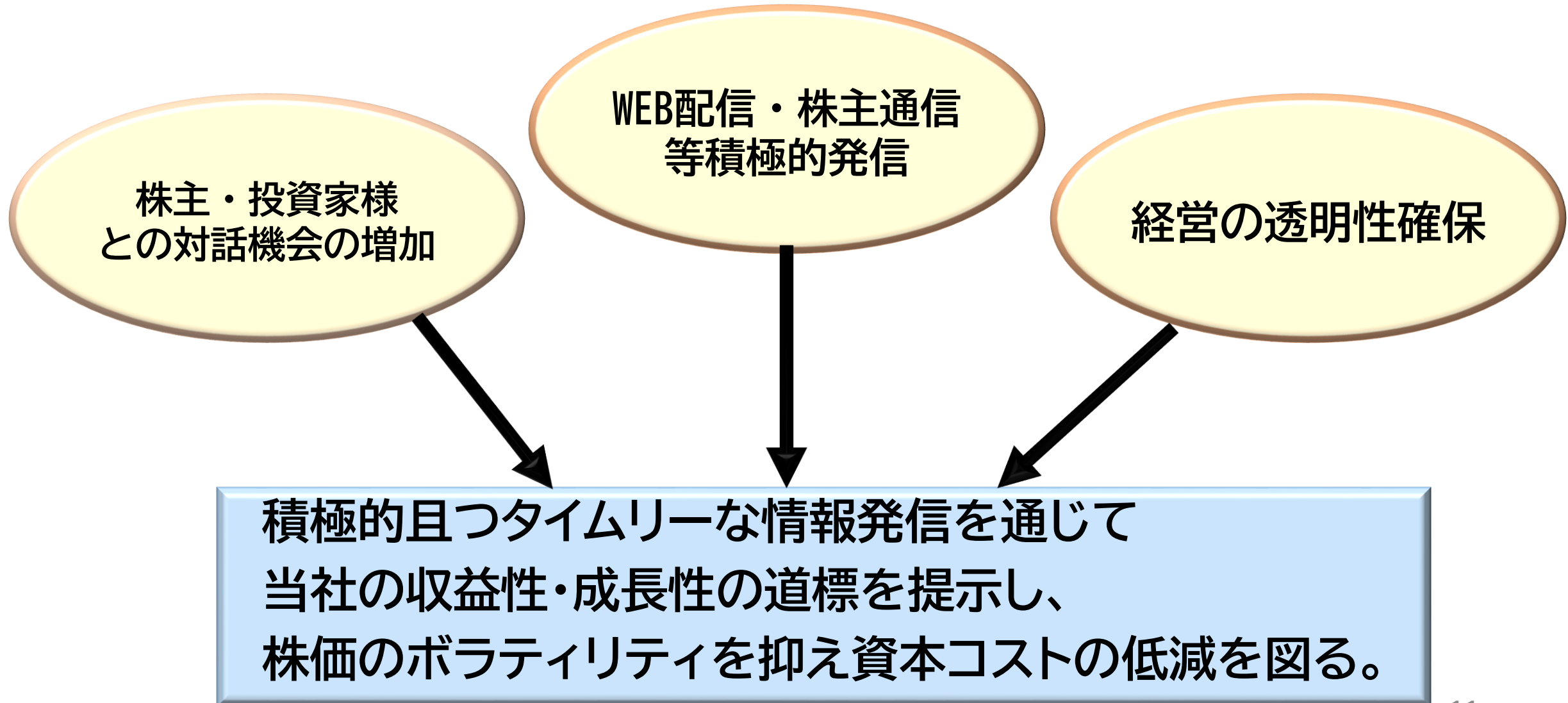


※M&A資金除く

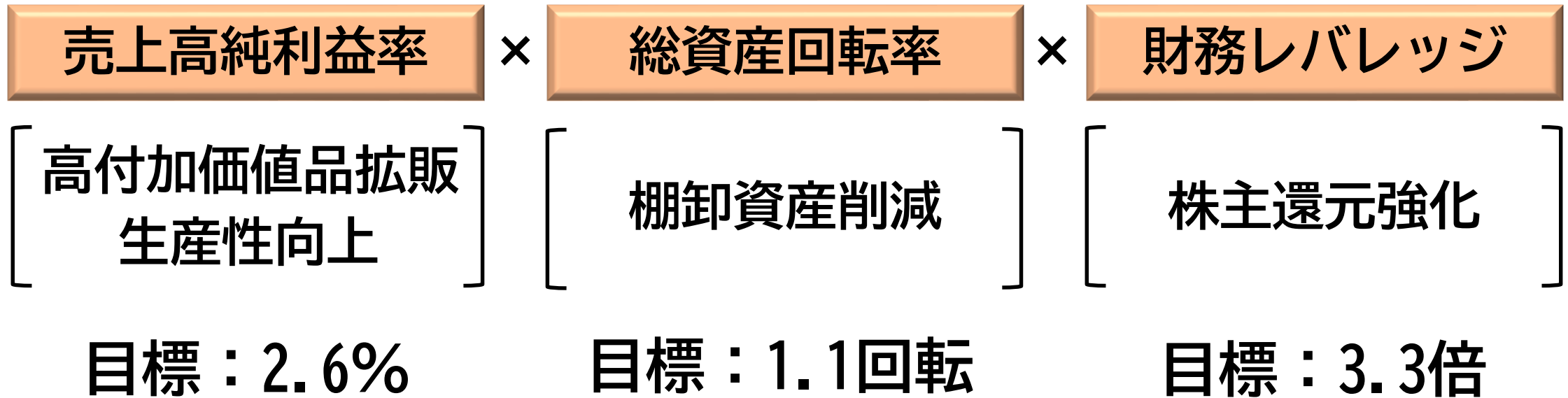
③IR方針

- 決算説明会、投資家説明会、IRイベントなどを積極的に展開し、株主・投資家の皆様とのコミュニケーション機会を増やし、当社の事業、成長戦略、株主還元方針をご理解いただく。
- 統合レポートや株主通信を通して、ダイバーシティ、サステナビリティ、ガバナンスなどの非財務情報を含めた情報発信を充実させる。
- 情報開示の透明性を高め、株主・投資家の皆様に経営情報を分かりやすく伝えることにより資本コストの低減に繋げる。

資本コスト低減



【ROE要因別施策・目標】



ROE 9%以上

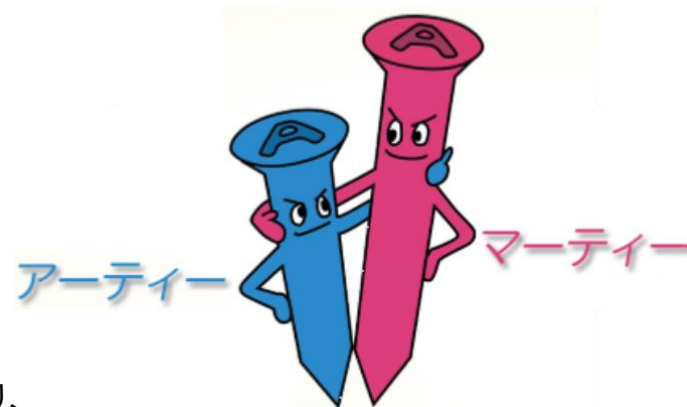
< 経営理念 >

1本の釘・ねじで、ものどもの、人と人とを繋ぎ、豊かな社会づくりに貢献します。

おことわり

当資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としているものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

また、記載されている内容は、資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。当資料の情報は、断りなく変更されるものである点をご了承ください。



釘のパイオニア

 **アマテイ株式会社**